



火おこし体験に夢中の子どもたち＝
天童市矢野目の市西沼田遺跡公園

古墳時代後期の農村住居復元

天童に遺跡公園

火おこしや勾玉作りも

古墳時代後期の農村集落が
見つかった天童市矢野目で西
沼田遺跡公園が開園した。復
元された住居が並び、火おこ

しや勾玉つくりなど当時の暮
らしも体験できる。

西沼田遺跡は85年に圃場
整備事業の中で発見され、03
年までに約4万5千平方メートルが
国史跡に指定された。発掘調
査で住居14棟と高床式倉庫
2棟が確認されたほか、多
数の土器や木製品が出土し

ている。

同市は02年から公園整備を
開始。約4万9千平方メートルの敷
地に主屋や倉など4棟と川を

復元、出土品の展示施設も併
設した。さらに住居など2棟
を復元するという。

開園時間は午前9時半から

午後8時。火おこしなどの体
験学習は有料。問い合わせは
同公園(023・654・7
360)へ。